

## 管理業務をサポート 最新システム動向

オーナーや入居者へのきめ細かいサービスが求められるなか、管理会社の業務は増すばかり。サービスの質を維持・向上させるためにも、煩雑な業務はシステムに一任したい。クラウド型管理システムも登場し、いまや中小企業や個人オーナーにも普及している管理システムの動きを追う。

### システム連動で賃貸・売買の業務を一体サポート 家賃督促代行サービスを手がける会社も登場

回のバージョンアップでは、全体的な画面表示速度の向上を図り、間取り図作成ツール・自動追客メール機能を追加するほか、売買仲介における顧客管理機能も加わる。不動産ポータルサイトへの連携出稿なども可能にし、賃貸・売買仲介業務を一体的に支援していく。

同社はこれまで賃貸管理システム「iISP（アイ・エスピー）」、売買業務支援システム「iDN（アイ・ディー・エヌ）」を開発している。今後はこれら3つのシステム間でデータ連動を図り、賃貸管理、賃貸仲介、売買仲介業務をシームレスにつなげていくことを目指す。また、大手信販会社と提携した家賃保証、立て替え、集金代行サービスなども展開している。

#### 賃貸・売買仲介業務を 一体的にサポート

ビジュアルリサーチ システム開発大手のビジュアルリサーチ(東京都品川区)は、昨年6月にリリースした仲介業務支援システム「iCM（アイ・シー・エム）」を大幅にバージョンアップした。賃貸に加え、売買仲介業務のサポート強化を図る内容となっている。

同システムは、不動産ポータルサイトへの入稿作業の簡易化や、スマートフォンでの画像登録機能を実装。インターネットを駆使して仲介業務を合理化する一方で、提案力向上のための希望物件サジェスト機能で接客対応強化を図るなど、ネットと店頭業務、双方から仲介業務をサポートしている。今



「iCM」ホーム画面サンプル

# クラウド型支援ソフトで導入費用軽減 中小企業まで広がる業務効率化の波